

7/2 持続可能な地域づくりを考える ぎのわん地域づくり塾公開講座開催！



ぎのわん地域づくり塾公開講座が、市男女共同参画支援センターふくふく講堂で開催されました。

本講座では、高崎経済大学教授櫻井常矢氏による「地域コミュニティを経営する」と題した講演、那覇市繁多川公民館の南信之介氏の事例発表があり、在来大豆で繁多川豆腐を復活させる『あたいぐあープロジェクト』や地域で活躍する住民を認定する『スグリムン認定』、子どもの居場所事業の『いどばたごはん会』などの事例を通して、持続可能な地域づくりを考えました。

地域市民、福祉事業所、NPOなど69名の参加があり、参加者からは「実践的な話が聞けてとても良かった」「地域の課題が視点を変えるだけで、資源になることを学んだ」などの声がありました。

6/26, 28, 29 新体制となりました 市内で活動する各団体の皆さんが来訪

市婦人連合会執行部
と地域婦人会代表者
の皆さま



市女性団体連絡協議会
の皆さま



市婦人連合会執行部と地域婦人会代表者、市女性団体連絡協議会、市母子寡婦福祉会関係者の皆さまが、佐喜眞市長を訪ね、今年度の役員紹介とあいさつを行いました。各団体の目的に沿った活動を通して、市や他関係団体とも連携し、誰もが豊かで明るい家庭を持ち、安心で安全な宜野湾市を目指し、より良い地域づくりに取り組んでいます。

7/3, 9 「うちなー発 世界にとどけ 県産品」 県産品・市産品を愛用しましょう！



▲ 市商工会より要請



▲ 県産品奨励月間実行委員会より要請

7/13 ～住み良いまちづくりに欠かせない優良な建設業者～ 平成30年度宜野湾市優良建設業者表彰式



7月13日(金)、今年度の宜野湾市優良建設業者の表彰式が行われました。市が発注する建設工事を特に優秀な成績で完成させた建設業者を表彰することにより、建設事業の健全な発展と施工技術の向上に資することを目的としています。第5回目の表彰となる今年度は3部門・7社の表彰となりました。

公共工事は安全安心な市民生活や経済活動の基盤を整備するものであり、優良な建設工事は市のまちづくりに欠かせない重要なものです。

部 門	工 事 名	請 負 業 者	代 表 者(敬称略)
電気設備部門	真志喜26号歩道外灯設置工事	アメリカンエンジニアコーポレーション	ケネス・マーク・エクスタースティン
電気設備部門	普天間中学校校舎防音機能復旧工事(電気設備)	有限会社雷光電気工事・克電気工事 共同企業体	金城 馨 (きんじょう かおる)
			前田 晃 (まえだ あきら)
電気設備部門	志真志小学校屋内運動場増改築工事(電気設備)	株式会社日本電設	下地 晶 (しもじ あきら)
管部門	普天間中学校校舎防音機能復旧工事(除湿換気設備)	株式会社大設・有限会社三栄メンテナンス 共同企業体	大兼久 健 (おおがねく けん)
			川上 貞雄 (かわかみ さだお)
建設工事関連部門	愛知市営住宅昇降機改修工事	沖縄菱電ビルシステム株式会社	神尾 健二 (かんお けんじ)

※共同企業体(JV)の代表者名は、上段に代表者、下段に構成員の氏名を記載。

7/20 地方自治など市政に功労8名、2団体を表彰 平成30年度市政功労者表彰式



代表挨拶を行う
伊波 健様



組紐褒章伝達を受ける
(株)國場組 代表取締役
社長 玉城 徹也様

本市は、昭和37年7月1日に市政が施行されたことを記念して、毎年7月1日を「宜野湾市民の日」と定め、長年にわたって市政に功労のあった方々を表彰する市政功労者表彰式典等を行っています。台風第7号の影響により延期となった同表彰式が、7月20日に行われました。式典では、表彰状の授与と紺綬褒章の伝達が行われ、多くの関係者が受賞者の功績を称えました。

平成30年度市政功労者(敬称略)	
【地方自治部門】	伊波 健
【文化部門】	村山 典子
【体育・スポーツ部門】	伊佐 友孝、大山 一信
【社会福祉部門】	久留 蓉子、吉村 照代、饒邊 貞子、大城 洋子
【一般篤行部門】	株式会社 日進ホールディングス 株式会社 國場組

【最後に アモイ×思】

昨年9月、ひとひとり分の荷物と

【中国語】

中国に來たその日から、毎日中国語を使う生活が始まりました。始めは全く聞き取れず、喋れず、何度もうめしい思いをしました。

現在は、買い物やお喋りも全て中国語でできるようになりました。また、初めて電話をとれた時は自身の成長も実感できました。

【留学生のイベント】

留学生生活の締めとして、留学生全体でのパフォーマンスがありました。私たちはクラス全員で中国語の歌を歌いました。留学生の中には中国人並みに中国語が堪能な生徒も多くレベルの高いイベントとなりましたが、その中でも引けを取らずに発表できたのは成長できた証だと思えます。

留学記 ニイハオ！

中国 厦門市 その4

第16期 海外留学生 桃原 優奈

共に厦門へ来ました。そして今、たくさんの思い出と寂しさをトランクに詰めて宜野湾市に帰ります。この留学生生活で学んだことは語学だけではありません。ひとりの人間として大きく成長できたと思います。また、異国の地で生活することによって故郷への愛も一層深くなりました。10カ月間、ここには書ききれない程多くの方にお世話になりました。皆様、本当にありがとうございました。謝謝大家、謝謝宜野湾！